

## ベルマーク新聞 2月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル9階 〒130-0026 電話 03-5638-2320(代表)  
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <https://www.bellmark.or.jp/>

## 400人が100万点以上を仕分け

 グラクソ・スミスクライン社のボランティア

以前からベルマークの仕分けボランティアに取り組んでいる製薬会社のグラクソ・スミスクライン（GSK、本社・東京都港区）の社員たち約400人が、100万点を超すベルマークを仕分け・集計しました。準備段階を含めて5カ月がかりの大仕事でした。

GSKは英ロンドン発祥の、世界有数のグローバル企業で、国内だけでも約2800人の社員がいます。ボランティア休暇「オレンジデー」制度を設けるなど社会貢献も積極的に進め、社内にはボランティア活動を企画・運営する「社会貢献活動チーム」があります。

そのチームから財団に連絡が入りました。全社員に呼びかけ、大々的なベルマークの仕分けボランティア活動を計画している、とのことでした。

調整の結果、ベルマークがいっぱい詰

まった段ボール4箱を昨年7月、財団からお送りしました。ざっと100万点はあるそうな量です。GSKは2020年にも7万点余りの仕分け作業をしてくれましたが、今回は、はるかに多量のベルマークが相手です。

9月以降、GSKからは仕分け済みのベルマークが入った大量の封筒が届くようになりました。そして10月28日、最終便のベルマークが届きました。集計結果は113万8571点でした。

コロナ禍の中、社会貢献活動チームのメンバーにリモートで取材しました。それによると「コロナで外での活動ができないため、在宅で出来るボランティアの情報を探していた」のだそうです。

社内SNSやメールでやり方も丁寧に説明。全社から募った参加者にはチームからベルマークを送ります。その量は

一世帯あたり1000枚前後。「多すぎる」といやになってしまうので、ちょうど1回で作業を終えられるくらいが適量とのこと。中には「物足りない」と「おかわり」を注文した人もいたそうです。

家庭での仕分け作業の様子を社内SNSにアップする社員もいました。瀬戸物やポリ容器など家にあるものを使ったり、夏休み中の子どもたちとゲーム感覚で一緒に作業したり。中にはお子さんが夏休みの自由研究の素材として活用した例も。参加者は全国に散らばっていましたが、リモートワークを活用して、孤立感のないよう心がけたといいます。

仕分け集計を終えての感想を、チームメンバーの一人は「ボランティアはみんな外に集まり清掃をする、というイメージがありましたが、コロナ禍で世の中も変わりました。そんな中、在宅でも

ボランティアをやりたいとみな考えていたことがわかりました。外出できない状況でも、これなら参加しやすかったと思います」と話してくれました。

今回「活躍」したGSK社会貢献活動チームのメンバーは以下のみなさんです。  
【本社・発送／集計担当】水田紗由美、長谷川直美、浅谷武樹、大坂和明、今井彩乃  
【デジタル／募集促進担当】増田公子、白崎圭一、廣瀬論史、池田紗希、新田豪

おうちの仕分け、  
おつかれさまでした!!



西大和学園カリフォルニア校

## 日本人学校4校の支援決まる

 2021年度の支援先は計273校

ベルマーク財団が2021年度に支援する日本人学校がこのほど決まりました。マレーシアのクアラルンプール日本人学校、アメリカの西大和学園カリフォルニア校、ニュージーランドのオークランド日本語補習校、フランスのモンペリエ日本語補習学校の4校です。それぞれ、学校の希望するボールかごや折り畳み式鉄棒、ハンドベル、法被（はっぴ）などが贈られます。

日本人学校への支援は1991年度から実施しており、今回も含め、これまでに270校を支援しています。

これで2021年度に計画していた支援はすべて完了しました。その内訳は、全国のへき地校100校と特別支援学校45校、海外の日本人学校4校に希望の備品、院内学級4校にタブレットなど、岩手・宮城・福島3県の東日本大震災被災校120校に希望の備品やバス代。計273校への支援を実施しました。すべての運動参加団体による地道な活動と、「子どもたちのために」と送られてきた寄贈マーク等によって、コロナ禍の中でもこれだけの支援が実現できました。ありがとうございました。

## ベルマーク便りコンクール2021 入賞校を訪ねて

ベルマークのことを保護者や子どもたち、地域などに伝える「ベルマーク便りコンクール」は、2021年度で36回目を数えます。今回の応募は111通。お便りからは、コロナ禍の中でも工夫して活動している学校の様子がうかがえ、財団にとっても貴重な資料になりました。

審査の結果、10校に優秀賞、7校に佳作、5校に特別賞を授与しました。その中から、学校を訪問して取材することが出来た4校の活動を、まとめてご紹介します。

コンクールは2022年度も開催します。応募すると入選を逃しても図書カードがもらえます。締め切りは9月末です。

### 校内7カ所にポケットとカップを設置

#### 佳作・滋賀県草津市立笠縫小

草津市立笠縫小学校(成田陽子校長、児童694人)は、創立145年の伝統校です。「校区には新興住宅もあれば2～4世帯同居という家もあり、保護者も複雑な事情を抱えています。コロナのこともあり、集まらず、空き時間に参加できる活動を考えました」と2021年度PTA研修部長の田中明子さん。研修部のメインの活動としてベルマークを取り上げることにし、方法も一新しました。

まず会社別にマークを入れる「ベルマークポケット」を作り、職員室前に貼り出しました。さらに「今の小学生は案外忙しい。空き時間にすぐベルマークを入れられるように」と、やはり会社別に集める「ベルカップ」を各学年の教室近くに設置。これで校内には計7カ所も収集拠点ができました。収集日は設けず、子どもたちがいつベルマークを持ってきても大丈夫です。「楽しそうに、自分たちで仕分けしながら入れている姿をよく見か

けます」と成田校長。

それを研修部員が月に1度回収し、自宅で集計します。でも本当は、集計も子どもたちのボランティアにしよう、というのが当初の計画でした。コロナ感染防止の観点から、残念ながら実施は延期になっています。早くコロナが収まり、構想が実現するといいですね。

田中さんが作成したお便りには、収集方法の説明のほか、財団HPにある被災校のお礼状を引用し「これらはベルマーク集めを頑張っている笠縫小学校の子ども達にも向けられている」とも書かれていました。

今後について田中さんは「子どもたちに活動のことをもっと知ってもらいたい。先生方の協力も得て、ベルマーク運動の楽しさ、有意義さを子供向けに発信していきたい」。成田校長も「ボランティアって楽しい、と子どもたちが感じてくれたら」と話しました。



④左から成田陽子校長、巻幡千絵PTA会長、研修部の田中明子部長、奥村裕子さん、池内愛香さん、PTA担当の中波慎先生

⑤職員室前にあるベルマークポケット ⑥運動の仕組みも説明

### ハロウィンのイベントで楽しく

#### 優秀賞・東京都世田谷区立多聞小

東京都世田谷区立多聞小学校(小泉一弘校長、児童673人)は、ユニークなイベントを企画しながら、新しいスタイルのベルマーク活動を模索しています。取材では「楽しい」という言葉がたくさん聞かれました。

PTAの中井さんによると、コロナ禍でも楽しい学校生活を作ろうと様々な取り組みを計画していく中で、「実はベルマーク活動にはもっと色々な可能性があるのでは?」と気づいたそうです。

集めたベルマークをWFP(国連世界食糧計画)を通して学校給食として寄付ができることを知りました。「日本ではわずか15点で買えるものもなくても、それがシエラレオネでは誰かの命をつなぐ1食になる」。さらに、それを子どもたちに「たのしい!プラス、役に立ててうれしい!のダブル」で伝えるため、ハロウィンのコスチュームを着て写真を撮るイベントを企画しました。そ

れが「ハロウィン・ベルマーク」です。

集計方法も根底から見直しました。心掛けたのは「都市伝説に惑わされるな!」だそうです。具体的には①きれいに切らなくてもいい②テープで貼らなくてもいい③初めからポケットで仕分けして集める④1点でもいい……。これを動画にしてホームページで紹介してから、劇的にベルマークは気軽な雰囲気になったそうです。

こうした新しい活動を後押ししているのが、「うちのイケてる校長です!」と中井さんが紹介する小泉校長でした。「我々とはかく『ねばならぬ!』に縛られやすいものですが、それよりも『まずは1回やってみよう!』の姿勢で、何事もやっているんです」と話します。

先生と保護者との信頼関係や、発想の転換、そして「ハッピーの積み上げ」と中井さんが語る多聞小のみなさんの明るさが、成功の秘訣だと思いました。



④ハロウィン・ベルマークへの感謝を伝えるポスター ⑤PTA室に飾られている今年のイベントの写真

⑥右から、PTA会長の中井直子さん、小泉一弘校長、副会長の相川智香さんと坂本ルミさん

### ジャングルジム、思わぬ形で実現

#### 優秀賞・大阪府枚方市立五常小

大阪府の枚方市立五常小学校(榊正文校長、児童490人)は2021年度、「ジャングルジム大作戦」を展開しました。ベルマークでの購入をめざし、PTA文化交流委員を増員。個人の児童回収袋を復活させて回収率をあげ、期限内に提出したクラスには手製の感謝状を渡しました。お便りでは、回収状況や点数など、ベルマークに関する細かい情報なども周知しました。

校内の回収箱もリニューアルし、さらに公共施設など外部に置いてもらう回収箱も増やしました。地域の掲示板にもポスターを貼り広く協力を求めました。その結果、なんと1学期分だけで、五常小の歴代ナンバー1の点数を集めることに成功したのです。

ところが……。ジャングルジムが目標と知った市民が「公費で設置してあげては?」と市に対して声を上げてくれたことがきっかけで、なんと、企業からの寄贈で設

置できることが決まりました。

お便り担当の高橋さんは「大変ありがたいこと。子どもたちも喜んでくれています」と話します。新しい目標としては、図書館の書架や、全クラスに配布できるような大縄、バトンなどを検討中とのことでした。

今年度は集計方法も変更しました。台紙の利用をやめ、単に10枚ずつ両面テープでまとめる形に。作業を効率よく進めようと工夫を重ねた結果です。

実業家出身で、2021年4月に公募で選ばれて赴任した榊校長は「ジャングルジムの設置はベルマークではない形にはなったが、地域の皆さんに熱心さを知ってもらった委員さんの取り組みの成果」と話します。

同校では中庭で地域の人がホテルを育てており、夏には鑑賞会も開いているそう。学校でホテルが見られるなんて幸せですね。



④前列左から三市さん、高橋さん、田中さん、榊校長、柳澤さん、松井さん。

後列左から、小林さん、武下さん、野中さん、中村さん、小河さん、高橋さん、江上さん

⑤廊下に置かれた回収箱 ⑥手作りの回収箱

# 地域と子どもたちの力を借りて

## 優秀賞・神戸市立稗田小

兵庫県神戸市にある市立稗田小学校(亀井優和校長、児童604人)は2021年度で学校創立100周年。その記念の年の受賞となりました。

PTAで主にベルマーク運動を担当している松田智子さんと金谷理沙さん、広報担当の北野香織さんにお話を聞きました。稗田小では2019年ごろから「だれでも容易に、継続できるPTA」を目指し、活動の見直しを始めたそうです。

ベルマークについても作業の負担が大きいというネガティブなイメージを払拭しようと、イラストを多く使った「運動のご案内」を製作。作業自体も、グループで集まる方法から、コロナ対策もあって、各家庭でできる範囲で仕分けるやり方に変更しました。

また、ベルマークのオリジナルキャラクターも昨年度から募集しています。協賛会社をイメージしたキャラク

ターを、専用の応募用紙に、子どもたちに自由に描いてもらいます。今年度は107作品の応募がありました。

紙によるお便りに加え、ウェブを通じた情報発信も充実させているのも特徴。関心と集める意欲を高めようと、年間のベルマークの枚数や金額を協賛会社別ランキングで発表しています。

「最近、お砂糖のベルマークが急に増えました。不思議に思って調べると、近所の馴染みの和菓子屋さんが業務用で使った砂糖のマークを、すべて学校に寄贈してくれていました」。思いもよらない寄贈に、PTAからは感謝状を、子供たちからはお礼状を渡したそうです。「地域の方々の温かい支援に本当に驚き、感動しました。そのつながりを大事に、そして子どもたちの力も借りながら、楽しんで活動を続けていきたい」と、みなさん嬉しそうに話してくれました。



④学校入口にある回収ポケット ⑤PTAのみなさん

# 東北で集めた18万余点を寄贈

## キリンビバレッジのキャンペーン

協賛会社キリンビバレッジ(ベルマーク番号54)は、東北6県で実施したキャンペーンで集まったベルマーク約18万7000点をベルマーク財団に寄贈しました。同社東北地区本部の佐藤龍二本部長が1月18日、ベルマーク財団の岡部敦郎事務局長に手渡しました。財団からは佐藤本部長に感謝状を贈りました。

キャンペーンは青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島の東北6県のスーパーマーケットで「ベルマークを集めて東北の元気を応援」と題し、キリンのベルマーク商品を買ってマークを送ると景品が当

たる形で2021年3~4月と8~9月の2回実施されました。キリンビバレッジは2019年からこのキャンペーンを開始。昨年実施したのは通算で第4弾と第5弾になります。



キリンビバレッジの佐藤本部長(左)とベルマーク財団の岡部敦郎事務局長

# 「ドンキ」もキャンペーン参加

## ユニーなどPPIHグループ、2~3月

「ベルマークを集めて“未来を生きる”子どもたちを応援しよう!」をスローガンにしたキャンペーンが2~3月、スーパー「アピタ」「ピアゴ」、総合ディスカウントストア「MEGAドン・キホーテUNY」「ドン・キホーテ」など全国590店舗で実施されます。

いずれもパン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(PPIH)のグループ店舗です。PPIHグループのユニーが東日本大震災直後の2012年度から始めた取り組みで、協賛会社キリンビバレッジも協力しています。過去

10年で1000万点を超すベルマークを集めました。今回はPPIHグループ全体として取り組むことになり、実施店舗に「ドン・キホーテ」が加わるなど、前年の184店舗から約3倍に増えました。集まったベルマークは財団に寄付される予定です。自宅で眠っているベルマークを見つけたら、ぜひご持参ください。



# 大人のベルマーク運動

ベルマークを集めてベルマーク運動に参加している保育所や幼稚園、学校を応援しましょう!ベルマークは学校等の設備や教材、遊具等の購入費用に充てることができます。

【募集期間】7月1日~10月31日  
どなたでも何回でも参加可能

参加方法(裏面に詳細有り)

キリンビバレッジの景品応募方法

1. ばれっとで専用のハガキを入手する  
あるいは、既成ハガキの場合は、【氏名】【ペンネーム】【年齢】【住所】【電話番号】を必ずご記入ください。  
2. キリンビバレッジのベルマークを5点分集めてハガキに貼る  
3. 切手を貼ってポストへ投入  
持ち込みもOK 【申込完了】

結果はInstagramまたはHPにてお知らせします

キリンビバレッジのベルマークを集めて応募したくと抽選で10名にペットボトル飲料/ケースをプレゼントする機会があります!

キリンビバレッジ以外のベルマークも募集中です!  
普段の暮らしのなかでできるボランティア活動をチャレンジしてみてください。

# 地元還元“大人のベルマーク運動”

## 埼玉・富士見市社協が11校に3767点贈呈

埼玉県富士見市の市社会福祉協議会(社協)が「大人のベルマーク運動」を展開し、集まった3767点を地元の幼稚園や小中学校に寄贈しました。

協賛会社キリンビバレッジのグループ会社で自販機ビジネスを担当している東京キリンビバレッジサービスが協力。キリンビバレッジ商品のベルマークを5点で同社の飲料が当たるキャンペーンを昨年7月~10月に実施しました。ベルマーク運動に参加している学校を応援するのが目的で、キリンビバレッジ以外の

ベルマークも受け付けました。社協職員とボランティアが仕分け・集計し、財団を通して市内11校のベルマーク預金に加算しました。

同社協の鈴木将史さんによると「コロナ禍が続く中、地域の高齢者がベルマークを集めているものの、持って行く先がなくなり自宅で眠らせている」という話を聞いたことが、運動を始める動機になったそうです。社協には引き続きベルマークが届いているようで、「来年度もまた運動を展開できたら」と鈴木さん。

# 大台達成校

相模野小	神奈川県座間市	5,015,980
瓦木小	兵庫県西宮市	5,021,645
久木小	神奈川県逗子市	4,043,833
室積小	山口県光市	4,029,958
河原塚小	千葉県松戸市	3,005,189
豊田小	横浜市栄区	3,015,049
権太坂小	横浜市保土ケ谷区	3,043,224
裾花小	長野市	3,001,043
舞鶴小	福岡市中央区	3,030,465
碩台小	熊本市中央区	3,019,877
晃宝小	宇都宮市	2,037,050
国際医療福祉大		
	栃木県大田原市	2,128,071
原町小	東京都目黒区	2,040,650
高井戸小	東京都杉並区	2,063,986
中里小	神奈川県藤沢市	2,006,541
伊勢山小	横浜市泉区	2,002,579
東中	静岡県掛川市	2,021,086
西城幼稚園	名古屋市中区	2,011,779
成育小	大阪市城東区	2,010,949
大原小	福岡県小郡市	2,010,316
白岡東小	埼玉県白岡市	1,005,656
さかいね幼稚園	千葉県柏市	1,005,501
鎌水小	東京都八王子市	1,027,224
戸山小	東京都新宿区	1,084,888
渋谷小	神奈川県大和市	1,013,790
港島学園小学部	神戸市中央区	1,005,800
安北小	広島市安佐南区	1,031,884
大牟田中央小	福岡県大牟田市	1,001,700
水保第二小	熊本県水俣市	1,001,776
三股西小	宮崎県三股町	1,006,211

# 新1年生イベントと本プレゼントの紹介

もうすぐ小学校に入学する新1年生向けのイベントのご紹介です。小学館が主催、朝日新聞が後援するオンラインの「新入学おめでとう大会」。交通安全の話や、おなじみドラえもんショーもあります。2月26日(土)午後2時開始、3時終了予定。参加は無料。事前に申し込みは以下専用サイトから。無料の朝

日ID、小学館IDが必要です。その場で登録できます。締め切りは2月20日。

<https://que.digital.asahi.com/question/11006753?cid=cdichinen5>

問い合わせは事務局 03-5315-0753 土日祝を除く午前11時~午後5時)へ。



また朝日新聞社は、子どもたちに本に親しみ、読書好きになってほしいとの願いを込めた「子ども読書応援キャンペーン」第3弾を実施します。おすすめ児童書20冊から希望する本を、2022年に

ちなんで2022人にプレゼントします。申し込みは以下の専用サイトで。必ず保護者の方がお申し込みください。お子さんが複数の場合でも一人分ずつお願いします。朝日新聞デジタル会員が対象ですが無料登録できます。締め切りは3月15日。http://t.asahi.com/dokusho10

サイトには書名や内容、人気芸人3時のヒロインによる本にまつわるインタビューも。問い合わせは朝日新聞マーケティング戦略本部 marketing-pr@asahi.com

# 読んでみたい本 児童文学評論家・藤田のぼる

## 絵本

『わたしのマントはぼうしつき』(東直子・作、町田尚子・絵、岩崎書店)

「ふちのところがふさふさのわたしのマントはぼうしつき」(原文は分かち書き)という文の右下に、赤い暖かそうなマントをまとったクマの女の子。ここでは帽子を被っておらず、次の見開きから、「あめがふったらぼうしをかぶる」「かなしかったらぼうしをかぶる」というふう展開していきます。子どもには(大人にも?)お気に入りの服があって、友だちのような存在だったりもしますね。バックのブルーに赤いマントが映えて、そんな心情が無理なく伝わってきます。かわいいという言葉は使いたくありませんが、いかにも絵本らしい魅力にあふれた絵本でした。(低学年以上向き、1500円+税)



出会った三毛ねこの助けで馬を手にしませんが、もちろんすんなりとはいきません。確かに「あまり有名ではないけれど」とてもおもしろいお話でした。昔話の味わいを残した竹下さんの文は、読んであげるにもぴったしの感じです。(低学年以上向き、1100円+税)

『はやぶさ2』リュウグウからの玉手箱』(山下美樹・文、津田雄一・監修、文溪堂)

小惑星リュウグウから見事に「星のかげら」を地球に届けたはやぶさ2の偉業は、テレビなどで度々報じられましたし、初代はやぶさは映画にもなりましたが、結構基本的なことでわからないことが少なくありません。そもそも小惑星とはどういう存在か、わずかなかけらを持ち帰ることにどんな意味があるのか、またこうした探査機はどの程度の“知能”を持っているのか等々。本書は旅立ちから帰還までのプロセスを追いながら、こうした疑問に適切に答えてくれます。そして、そうした中から浮かび上がるのは、探査機を打ち上げた人たちの熱い想いとチームワークの力です。最後に寄せられたプロジェクトマネージャーの津田さんのメッセージも、そうした関係者の思いを余すところ



なく伝えてくれます。(中学年以上向き、1300円+税)

## 高学年・中学生以上向き

『落窪物語』(花形みつる編訳・絵、偕成社)

「落窪物語」は平安時代に書かれた物語で、主人公が継母から徹底的にいじめられる境遇や、後半では「王子様」の登場によってそれがひっくりかえる展開から、「日本のシンデレラ」とも呼ばれ、田辺聖子の現代語訳やマンガとしても親しまれてきました。こうした原作のある作品を語り直すのを「再話」と言ったりします。上記の竹下版グリムも再話です。



さて、こちらの花形版落窪は、「かわいそうな姫君と勇敢な侍女の友情と冒険」のサブタイトルが示すように、ヒロインの「落窪の君」(継母が与えた部屋が、床が窪むほどひどい部屋というところからのネーミング)に仕えるあこぎという女房が、副主人公というか、ダブル主人公といってもよい存在感で、彼女の語りで進行することで、現代の読者につなげる役目も果たしています。当時の恋愛・結婚事情も、今の読者には“新鮮”に映るのではないのでしょうか。(高学年以上向き、1500円+税)

『ガラスの魚』(山下明生・作、理論社)

作者の山下明生さんは、『海のしろうま』『島ひきおに』などで知られる、「海の童話作家」の第一人者ですが、そうした幼年向け作品と並んで、自伝的な少年小説『海のクモリ』『カモメの家』があり、前者はアニメ化もされています。本書で三部作完結ということになりましたが、前作から実に三十年ぶりです。帯に「瀬戸内の島に暮らす少年たちの(略)「スタンド・バイ・ミー」とありましたが、舞台は昭和二十年後半の能美島。「スタンド・バイ・ミー」は映画でご覧になった方も多いと思いますが、原作はモダンホラーの巨匠スティブン・キングの自伝的小説です。少年たちの「死体探し」をめぐる顛末が描かれていますが、こちらは中学一年の主人公が川で死体を発見するところから物語が始まります。とにかく、おもしろい。読む前は、正直これを今の同年代の子どもたちに紹介するのはどうかな、という思いもありましたが、なんのなんの。日本にもこんな「少年時代」があったんだ、という発見と共に、思春期を迎えた少年の心模様が、今の子どもたちにもぐいぐいと突きささるに違いありません。(高学年以上向き、1500円+税)



『伝え守る アイヌ三世代の物語』(宇井眞紀子写真・文、少年写真新聞社)

大阪に住むダイキとワカナのお母さん・ひろ子さんは、北海道生まれのアイヌ民族。アイヌ語の歌を歌ったり、アイヌ文様の刺繍作品を作ったりして、アイヌ文化を伝える活動を続けてきました。ダイキたちのじいじ・ひろ子さんの父親は、北海道にいてアイヌ伝統の木彫り作品を作っています。夏休みや冬休みをじいじの家で過ごしてきたダイキたちでしたが、北海道に引っ越すことになりました。それから、ひろ子さんと共に、大阪でもアイヌの歌や踊りを発表したりしています。



アイヌの昔話を題材にした絵本はいくつかありますが、この写真絵本では、文様や木彫りの美しさと共に、アイヌの人たちの「今」が写し出されます。日本の中のもう一つの文化に気づききっかけになりそうです。(中学年から、1800円+税)

## 低・中学年向け

『ねこのおひめさま』(竹下文子・文、林なつこ・絵、あかね書房)

グリム童話といえば、「白雪姫」や「ヘンゼルとグレーテル」など、世界中に親しまれたお話がたくさんありますが、これは「あまり有名ではないけれど、とても面白いお話を選んで」というコンセプトで始まった「グリムの本だな」シリーズの一冊め。粉ひきの親方が引退するにあたって、仕事を手伝ってきた三人の若者に、「一番いい馬を連れて帰ってきた者に、水車小屋を譲ろう」と告げます。一番年下のハンスが、旅で



## ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト(敬称略)

〈マーク寄贈者〉 12月21日～1月20日

北海道 NPO 法人幹の会 美唄消費者協会 石屋製菓(株) 柴橋ゆう 兵藤洋子 辻谷牧子 中垣隆之 匿名希望 岩手県 瀬川康子 宮城県 宮城ダイハツ販売(株) 秋田県 今野麻衣子 阿部幸子 伊藤ひろみ 山形県 内山朋史 奥山俊 樋谷 内山幸江 菅原京子 福島県 新藤真 中村幹子 茨城県 茨木大学教育学部附属小 センチュリーつくばみらい平区会 倉持由美子 塩幡保浩 シティーナ神立 高津圭子 栃木県 鈴木めぐみ 田代昭 茂木町立茂木小 6年鈴木澤・河又礼 大平厚子 長岡花恵 菊地一枝 匿名希望 群馬県 荒木洋子 石岡一代 市川希美 宇敷みゆき 損害保険ジャパン(株)群馬支店 (株)EverGreen 西村樹 全国共済農業協同組合連合会群馬県本部 埼玉県 堀内美津子 猪瀬真則 内田栄子 岡部瑛里奈 田寛子 佐藤友子 竹内寿治 どんぐり文庫 吉田咲 内田実・恒美 小池雅子 齊藤昭雄 鈴木香 敷陽一 板野康隆 中村真理子 ASA 戸田東部福田新聞販売店 佐藤和子 (株)かんば生命保険さいたま支店 三科伸之 本山裕子 千葉県 安達亮輔・慶祐 阿部真也 石井良子 井口源之 鈴木ます子 藤沢和子 美濃律子 宮澤弘子 青木美穂 植松孝治 長田幸代 布施吉弘 増本チヨ 本垂矢子 森靖之 鈴木利和 高橋 清水静 松田ふき子 飛田サチ子 山田 双津真弓 匿名希望 東京都 (株)ジャックス ASA 狛江 S.K. 奥田 川村マリサ 倉田由美子 コネクシオ(株) 坂野早智子 澤井玲子 鈴木達子 高築加奈子 富塚恵 長谷川正子 正内美雪 三橋良江 小沢福祉園 アンジェラ 飯村茂子 内野恵美 二部祐子 西條由美子 齊藤啓子 諏訪の森保育園職員一同 高石真希 谷山輝余子 寺田真人 西尾弘美 日本基督教団小金井緑町教会 野口晴代 原隆子 原真理 福田純香 森まさみ 吉田みどり 芳野ひとみ あいおいニッセイ同和損害保険(株) 市川佳世子 笠原雅子 加藤美枝子 毛塚ひとみ 駒崎千代美 米谷彩杜 さうらべ 時光花 中村幸子 平沼雅子 堀純純 本庄陽子 (株)光洋 沖田宏樹 小野菜夢里 神商非鉄(株) 小杉彩 齊藤雄一 損害保険ジャパン(株)東京支店 山田慶瑠 J&J 愛をささやく 朝日智江 石井桂 門田彩 (株)安藤大理石 川上曉子 小松美由紀

榊原繁子 浄土宗専念寺 田代伊子 徳永美登利 中村香子 女子パウロ会一同 東京東信用金庫篠崎支店 中村英恵 匿名希望 神奈川県 (公社)スコレ家庭教育振興協会 新村章 (公財)かながわ国際交流財団 泉美栄 (株)アサヒビールフィード神奈川事業所 衣笠寿純 この眼科クリニック 鈴木英一 高橋丈七 田上澄江 東芝エレベータ(株)神奈川支社 林由美子 平尾貴子 細谷ヤチヨ 町田さくら 渡辺恭子 荒屋政幸 伊藤有希子 加藤祥子 小島洋子 坂口裕佳 佐藤智幸 三阪信子 鈴木普斗 内藤智子 水谷恭仁子 四ツ橋准子 六十苺澄子 ASA 二俣川 加藤良子 山本恵子 井上和子 川崎久美子 黒田洋子 清水 水越奈奈 石黒琢一郎 (株)富士通関東・信越総務部 小代田純子 関口和廣 千葉陽子 明治安田生命保険(株)横浜支社横浜西営業所 久保田ひろみ 匿名希望 新潟県 (株)東芝新潟支店 佐藤芳子 (株)ナカムラ自動車整備工場 地域密着型複合施設わしま 宮島真里 田辺美香 石川県 正谷ひとみ 福井県 アイスター商事代理店安丸博美 山梨県 一ノ瀬節子 長野県 (福)白馬村社協 小林ずる 塚田康子 宮坂瑞枝 伊藤伸子 百瀬弘美 宮澤貴子 高山村立高山中一同 岐阜県 井貝未奈 岐阜県 JA ビジネスサポート(株) 早野聡子 高田登茂子 渡辺虹太 匿名希望 静岡県 上田浩晶 西岡玲子 島中将也 庄子美知子 村田正弘 小池雅子 鷲坂早智子 木野茂子 愛知県 伊藤浩 吉沢恵子 渡辺宗徳 池田照美 日本生命保険(株)愛知東支社 原田裕巳 (福)豊田市福祉事業団障がい者総合支援センター第二ひまわり 可知裕子 小林重則 新海のぞみ 田部浩代 中村誠 加藤彩加 西本麻由里 早川隆雄 匿名希望 三重県 (株)デンソーワイズテック (同)アネラ アネラ四日市有志 東山正紀 中澤実紀子 岡本恵一 藤田拓也 滋賀県 寺口真理子 土肥麻衣子 京都府 吉田沙絵 林恭子 岡本里香 (株)Com-Fill 匿名希望 大阪府 奥野恵代 川崎陽子 キヤノンITソリューションズ(株)大阪事業所 大同生命保険(株)大阪東支社 辰己芽莉愛 守本美香 伊川かおり 大田光子 (株)エスカーサ 谷岡範子 中谷昭 西日本高速道路エンジニアリング関西(株) 福田みどり 横井幸子・市子 田中健太郎 日浅節子 日本生命保険(株)IT推進部 ア

イスター商事代理店田中康子 上田加代子 北田幹子 日本生命保険(相)北大阪支社 東恵美子 匿名希望 兵庫県 コープこうべ第1地区本部塚口事務所 アイスター商事代理店松本雅子 (株)研文社尼崎工場 穴野梨江 日本ハム食品(株)関西プラント 健斗 西村裕子 松野美香 村井雅子 絵描きや JUN 富士谷香恵子 AIE 国際高 しあわせのかね 匿名希望 奈良県 松田舞 宮崎新嗣 板谷仁栄 川中理央 永田富恵 吉田照子 匿名希望 和歌山県 松尾清子 鳥取県 永原千恵 岡山県 入江佳子 広島県 金田絵梨 佐川裕之 松尾真希 越下真由美 山口県 木船一宝 徳島県 山口伸代 藤吉美和 香川県 小笠原佳子 愛媛県 東芝ライテック(株)今治事業所 高知県 黒田仁美 北川村立北川中生徒会 福岡県 アヴェネット(株)福岡営業所 (医)南島整形外科 古賀登志子 武田綾奈 トヨタ自動車九州(株) 山本貴来子 大石実季 中野美保 野上知子 前原寿松元恭子 匿名希望 佐賀県 三根和美 長崎県 久保山繁樹 松田嘉子 熊本県 牧山健二 内ヶ島倫恵 大分県 嶋津光平 井上義雄 宮崎県 岩切かおり 鹿児島県 修行さとみ 上園浩二 福吉文 沖縄県 大嶺さつき 千木良弥生 井久保寿子 北川道子 熊本祐美子 三和タジマ(株) トリ 伊達直人 ウォンツ・ドラッグストアアウェル・ツルハドラッグ・広島中央薬店 関川菜子 無記名=135件

〈友愛援助申し込み〉 1月1日～1月31日

山形県 寒河江小(寒河江市) 福島県 須賀川支援学校医大校(福島市) 福島西高(福島市) 埼玉県 中央小(行田市) 加治小(飯能市) 千葉県 さわやか県民プラザ(柏市) 東京都 恵泉学園中高(世田谷区) 大妻中野中・高(中野区) 神奈川県 大沼小(相模原市) 富山県 中央小(富山市) 石川県 井上小(津幡町) 長野県 吉田小(塩尻市) 吉田小(長野市) 静岡県 オイスカ高(浜松市) 愛知県 豊浜中(南知多町) 兵庫県 香寺中(姫路市) 淡路高(淡路市) 香寺中(姫路市) 半田幼稚園(たつの市) 岡山県 西中(倉敷市) 山口県 萩光塩学院(萩市) 長崎県 長崎商高(長崎市) 大分県 豊府小(大分市) 長浜小(大分市)